

# 平成31年度 岩出市学力調査の結果の概要

## 調査の概要

- 1 調査日 平成31年4月18日(木)
- 2 調査の目的  
市内小中学生の学力や学習状況を早い段階から継続して把握・分析し、また、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。  
さらに、学習状況を個人に返すことで、学校及び家庭との連携を図り、児童生徒の学力向上に活かす。
- 3 調査対象 小学校3年、4年、5年、中学校1年、2年  
※小学校6年及び中学校3年は、全国学力・学習状況調査で実施
- 4 調査内容 教科調査 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学

全 国・・・業者テストを採用した児童・生徒の平均値であり、小学6年生や中学3年生が実施した全国学力学習状況調査の全国値（母集団）とは異なる。

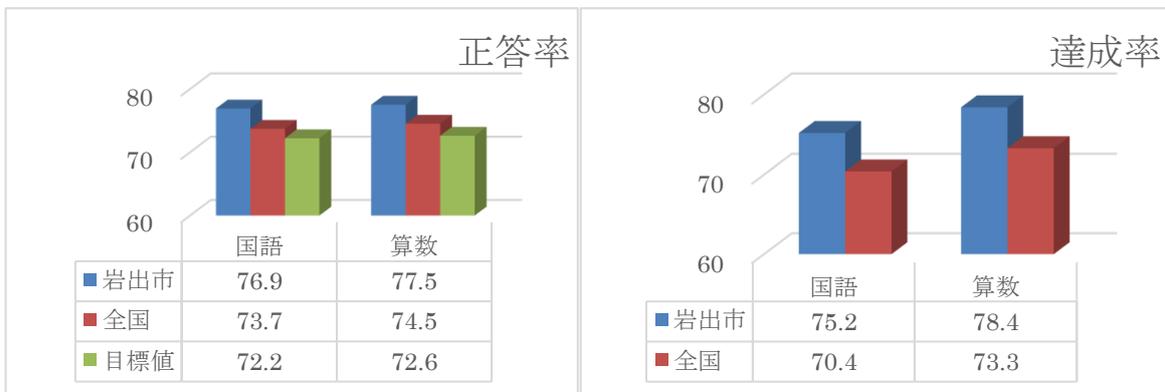
正答率・・・対象となる設問におけるその集団の正答率の平均値

目標値・・・学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を示したもの

達成値・・・目標値と同程度以上の正答率であった児童・生徒の割合

## 教科調査

※○…説明事項 □…「できている」と考えられるもの ■…「課題がある」と考えられるもの  
<小学校3年生>



### 【全体】

○市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。

○達成率では、「国語」で75%、「算数」で78%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。

○正答率度数分布では、「国語」「算数」とも正答率は上位層に厚い分布となっている。

### 【国語】

□「話の内容を聞きとる」「漢字の読み書き」「言葉の学習」「作文」では、ほとんどの問題で目標値・全国値を大きく上回っている。

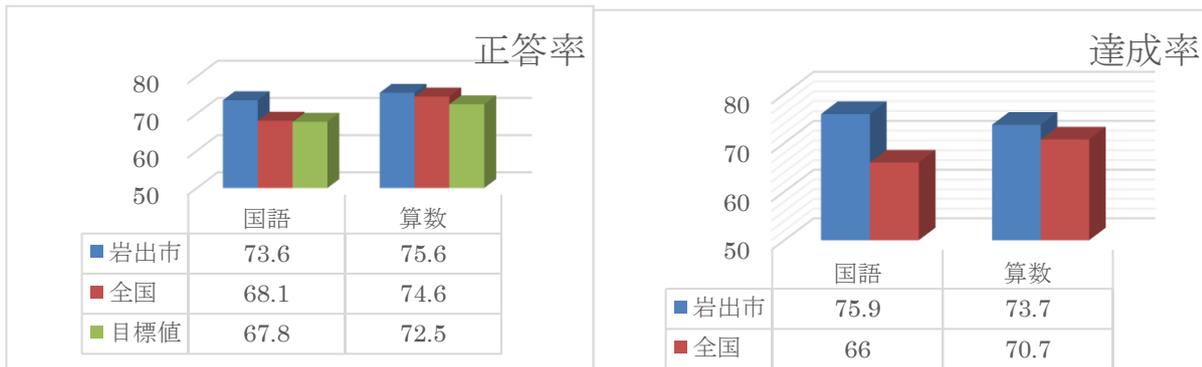
■「説明文の内容を読み取る」ことの一部が目標値を下回り課題がみられる。

### 【算数】

□「数と計算」「量と測定」「図形」領域のほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。特に、「たし算・ひき算」では、目標値を大きく上回っている。

■「時刻と時間」「箱の形（箱の形の辺の長さからテープが貼れるかどうかを説明する問い）」が目標値を下回り課題がみられる。

<小学校4年生>



【全体】

- 市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。特に、「国語」は、両値とも大きく上回っている。
- 達成率では、「国語」は75%「算数」は73%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。
- 正答率度数分布では、「算数」の正答率が上位層に厚い分布となっているが、「国語」の正答率は、二極化の傾向がみられる。

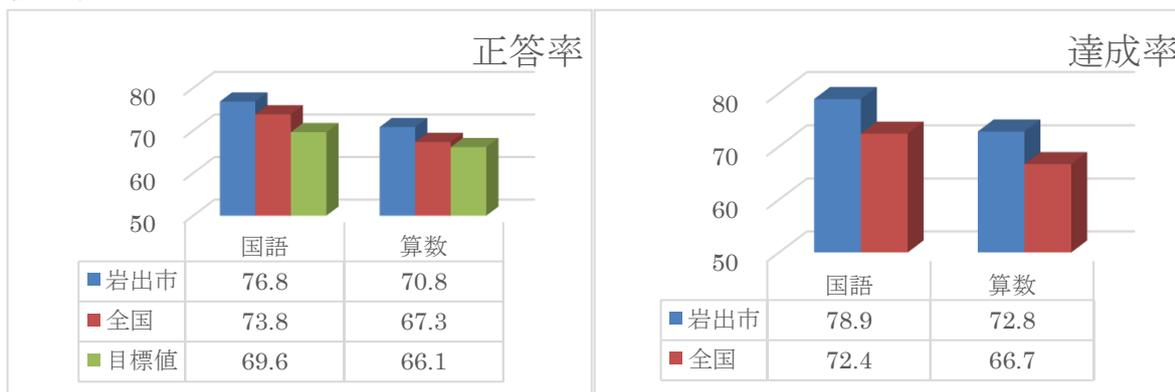
【国語】

- 「話し合いの内容を聞き取る」「漢字の読み書き」「言葉の学習」「作文」では、全ての問題で目標値・全国値を大きく上回っている。
- 「インタビューをする（聞きたいことをもとにインタビューの質問を考えることができる）」では、目標値を大きく下回っており課題がみられる。

【算数】

- 「数と計算」「量と測定」「図形」領域では、ほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。
- 「数量関係」領域では、「棒グラフと表」が目標値を下回っており課題がみられる。

<小学校5年生>



【全体】

- 市全体の平均正答率は、「国語」「算数」とも目標値・全国値を上回っている。
- 達成率では、「国語」は78%「算数」は72%を超える児童が目標値を達成しており、全国値も上回っている。
- 正答率度数分布では、「国語」「算数」とも正答率は上位層に厚い分布となっている。

【国語】

- 「話し合いの内容を聞き取る」「漢字の読み書き」「言葉の学習」「物語の内容を読み取る」では、ほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。
- 「作文」は、目標値・全国値とも大きく上回っている。

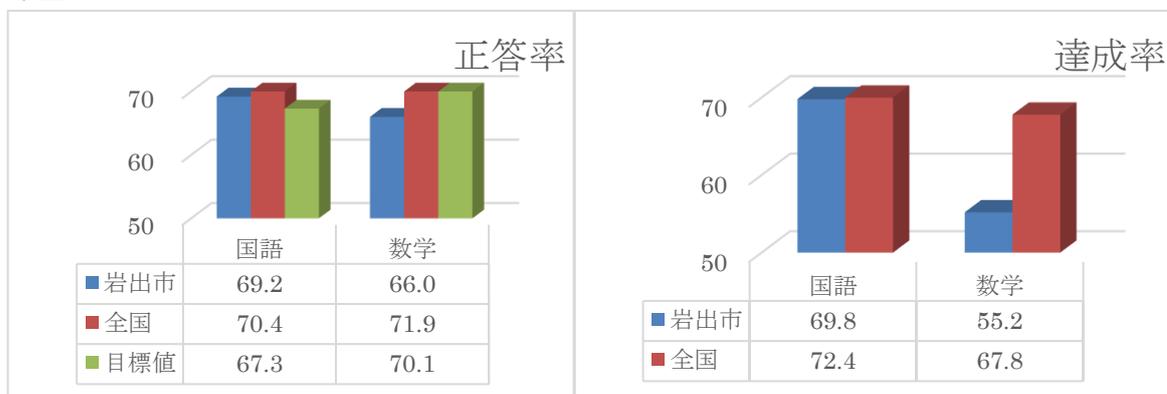
■「説明文の内容を読み取る」ことの一部が目標値・全国値を大きく下回りに課題がみられる。

【算数】

□「数と計算」「量と測定」領域では、ほとんどの問題で目標値・全国値を上回っている。

■「図形」「数量関係」領域の一部で、目標値を下回っている問題があり課題がみられる。特に、「図形」領域の「いろいろな形（地図から情報を読み取り、平行四辺形の特徴を使って2つの道のりが等しくなる理由を説明することができる）」の正答率が低かった。

<中学校1年生>



【全体】

○市全体の平均正答率は、「国語」は、目標値を上回っているが全国値は下回っている。「数学」は、目標値・全国値とも下回っている。

○達成率では、「国語」は69.8%「数学」は55.2%といずれも全国値を下回っている。

○正答率度数分布では、「国語」の正答率は上位層に厚い分布となっているが、「数学」の正答率は、上中下位層、各層に広がっている。

【国語】

□「話の内容を聞き取る」「説明文の内容を読み取る」「作文」では、全ての問題で目標値と同程度若しくは上回っている。

■「漢字の読み書き」「文法・語句に関する知識」「文学作品の内容を読み取る」「調べたことをもとに資料を書く」の一部に目標値・全国値を下回っている問題があり課題がみられる。特に、「文学作品の内容を読み取る（登場人物の心情を捉えることができる）」は、目標値・全国値を大きく下回り、「調べたことをもとに資料を書く（自分の考えが伝わるように、図表を用いることができる）」は正答率が低く課題がみられる。

【数学】

□「数と計算」領域では、ほとんどの問題が目標値と同程度である。

■「図形」領域では、「平面図形」の正答率が低く課題がみられる。

■「数量関係」領域では、「いろいろなグラフの読み取り」の正答率が低く課題がみられる。

<中学校2年生>



**【全体】**

○市全体の平均正答率は、「国語」「数学」とともに目標値・全国値は下回っている。

○達成率では、「国語」は57.6%「数学」は50.7%といずれも全国値を下回っている。

○正答率度数分布では、「国語」の正答率は上中下位層、各層に広がっている。「数学」の正答率は、台形のような形に分布している。

**【国語】**

□「作文」は、ほとんどの問題で目標値・全国値を大きく上回っている。

■「話し合いの内容を聞き取る」「漢字の読み書き」「文学作品の内容を読み取る」では、ほとんどの問題で目標値・全国値を下回っており課題がみられる。

**【数学】**

□「数と式」領域は、ほとんどの問題で、目標値・全国値と同程度である。

■「図形」「関数」「資料の活用」領域は、目標値・全国値を大きく下回っており課題がみられる。